



NPO 法人 和光・緑と湧き水の会 会報発行 2016年7月号 代表理事 高橋絹世 (462-9912)
身近な自然を知って守り伝えよう <http://wako-wakimizu.org/>

	全体会	新倉ふれあいの森	白子・大坂ふれあいの森(地域の会と協力)	樹林公園
7月	6日 樹林公園森づくり保全体験 24日 白子湧水群ボランティア	2日 七夕用竹切り 16日 定期保全	9日 白子宿富澤湧水調査保全 20日 大坂保全協力	26日 ボランティア体験
8月	8日 新任教師研修会 「和光の自然・講義と見学」	20日 定期保全 保全ボランティア	17日 大坂保全 白子宿富澤湧水調査保全	

1. お茶の水女子大地理学一日巡検 都市部の身近な自然と歴史を訪ねて -成増～和光市の湧水・自然環境保全-

お茶の水准教授・長谷川直子先生、東京大学准教授・早川先生 & NPO 法人 和光・緑と湧き水の会
この和光巡検は3回目になり成増からのコースが定着しつつあります。

午前は成増から白子川、地福寺を経て白子宿や熊野神社などの歴史的スポットを見学しました。貴重な地層が見える露頭もあり、そこから湧き水が湧いています。都市周辺部でこれらの貴重な自然が残されています。これらの環境を保全する当会の活動も紹介しました。白子コミセンで昼食となり、昼食後、和光の自然について学会での発表をもとに講義を行いました。富澤湧水では保全が進み、「白子宿特別緑地保全地区」の指定を受けたことについて、一歩前進した湧水緑地保全の現状を伝えました。



白子富士から元気な笑顔

後半は、多くの湧水や植物のある現地を案内しながら白子の滝まで、東京都の境のグリーンベルトを辿る巡検となりました。

東京大学の早川先生は、昨年に引き続き各所の写真、3Dモデルなどを活用し、下記ページに当日の様子をまとめてくださいました。下記ページをパソコンに取り入れてご覧ください。

<https://www.evernote.com/l/ACXdhQMfxqZPuJEixj49UfJmdagXmqA5oxM> (早川先生提供ページ)



成増から古の川越街道を和光へ



新田坂の石造群・新田宿もあった所



白子橋から湧水の流出を見学



学会発表を基にした講義



礫層と粘土層の境界から湧水が見られる地層



湧水の流れに水生生物が生息